

## 大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会 会議要旨

1 日 時 平成 25 年 9 月 27 日 (金) 午前 9 時 45 分～午前 11 時 45 分

2 場 所 此花会館 3 階 大ホール

3 出席者

(外部有識者)

上野 仁 (摂南大学 教授)

大藤 さとこ (大阪市立大学大学院医学研究科 講師)

杉本 久未子 (大阪人間科学大学 教授)

中地 重晴 (熊本学園大学 教授)

水谷 聡 (大阪市立大学大学院工学研究科 准教授)

岩井 政人 (此花区地域振興会 副会長)

神谷 和代 (此花区公害問題対策協議会 常任理事)

(環境省)

塚本 廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課長

鈴木 廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課長補佐

(日本環境安全事業株式会社)

由田取締役、山本事業部次長兼事業企画課長、塚田事業部安全操業課付職、

油井大阪事業所長、志村大阪事業所副所長、峯岡大阪事業所副所長

(環境局)

柴田環境管理部長、有門産業廃棄物規制担当課長、谷野産業廃棄物規制担当課長代理

(部会構成員)

別紙「平成 25 年度大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会出席者名簿」参照

4 議 題

(1) 大阪 PCB 廃棄物処理事業の進捗について

(2) 環境モニタリング調査について

(3) その他

## 5 議事要旨

- (1) 日本環境安全事業株式会社（以下「JESCO」という。）から大阪 PCB 廃棄物処理施設の操業状況について説明があり次の意見等があった。

### 〈意見等の概要〉

- (外部有識者) 外部倉庫に保管している運転廃棄物が入ったドラム缶について、来年度以降見通しはどのようになっているのか。
- (JESCO) 内容物の分析を行い、5,000ppm 以下のものについては無害化認定処理施設に処理委託を行う。5,000ppm を超えるものについては、自社で行っている処理量を増加したいと考えている。
- (外部有識者) 全国全体で処理が完了している PCB が何%あるのか。また、全国 5 か所の事業所の融通を行うための処理計画は検討しているのか。さらに、今後、近畿 2 府 4 県でどれくらい PCB の登録をし、処理しなければならないものが増えるかについて教えていただきたい。
- (JESCO) 処理実績についてトランス類については 5 事業所の平均が 63.3%、コンデンサ類は 55.2%である。今後の処理量増加については、電気事業法で使用中の届出がされている中で、JESCO で登録されていないものが数千台あると考えている。
- (環境省) 5 事業所間で今後どのように融通するかという検討をまきにしていくところであり、早急に詰めて、今後の国の基本計画に反映していきたいと考えている。
- (外部有識者) 各府県で登録数と搬入合計との割合に差があるがどのような理由があるのか。
- (JESCO) 京都府と兵庫県にコンデンサメーカーが多量に大阪事業所では処理がし辛い PP を含むコンデンサを保管している。そのため、搬入を制限しているためこのような数字になっている。
- (外部有識者) ヒヤリハットの件数が平成 25 年度は 24 年度、23 年度に比べてかなり減ることが予想されるが、これは平成 24 年度まできちんと対策をとってきて成果が上がったと考えてよいのか。また、東棟排気口の 3 か所でベンゼンが自主管理目標値を上回ったが原因について推測等されていると思うが詳しく説明してほしい。
- (JESCO) ヒヤリハットの件数については取り組みを毎年重ねていて減ることが非常によいと思うが、一方で活動が弱まってはいけないうので 9 月は重点取り組み月間ということにしている。ベンゼンが自主管理目標値を上回ったことについては、施設内分析では問題はなかった。そのため、外部分析の分析会社にヒアリングを行っているが、原因は掴めていない。操業再開後再測定を行い原因の特定を進めたい。

(外部有識者) 解体室の空調設備は6月で既に入っているか。

(J E S C O) 空調は常に入っている。

(外部有識者) 今回の労働災害が発生したのは日曜日だったが、休日夜間に事故が発生したときにすぐに受診できる病院は確保しているのか。

(J E S C O) 救急搬送できる病院はいくつかあるが、メインの病院は決めている。

(外部有識者) 大型解体室、小型解体室が管理区分が第3管理区分であり、大変な作業環境で作用されていると想像できるが、労働基準監督署から指導は受けられているのか。

(J E S C O) 別の労働災害の件で労働基準監督署の立入があり、その時に指摘された。それについては改善に向けて取り組んでいる。

(2) 本市から環境モニタリング調査について説明を行い次の意見等があった。

(意見等の概要)

(外部有識者) JESCO から報告があった排気口のモニタリングでベンゼンが自主管理目標値を上回ったことと、大阪市が行ったモニタリングでの結果が高くなったことと関連性はあるのか。

(大 阪 市) 平成23年度の冬の調査でも少し高い数値が出たが、その際のJESCOの調査結果では排出口から自主管理目標値を超えた値は出ていない。そのため、JESCOの排気のベンゼンが直ちに周辺環境への値に影響を及ぼすとは考えにくい。舞洲の地域がだいぶアクセスが良くなってきて交通量が増えているという関係も考えられる。

(外部有識者) 周辺住民の健康調査とか説明会をされることはあるのか。

(大 阪 市) JESCOの操業に関わってということでは行っていない。

(3) 環境省からPCB廃棄物適正処理推進に関する検討状況、処理期限の見直しについて説明があり次の質問があった。

(意見等の概要)

(外部有識者) PPのものとか大型のものとか処理しにくいものが残っているという印象があるが、台数ベースでは6~7割まで処理できているが後半分の時間でできるのかあるいは、今までよりもペースが落ちてしまう可能性はあるのか。

(環 境 省) 廃棄物処理施設は保管量が決まっており、事前にたくさん保管できないとなっている。また、台風等で搬入ができなくなると処理が遅れてしまう。そういったことが積み重なっていくと処理のペースが落ちてくると思う。これに加え漏洩があるものがJESCOに搬入されると

暴露に繋がってしまうといった課題があるため、今の処理ペースでいった場合こうなるけれども、さらに確実に処理が終わるためには何年かを見込んでいく必要があると思っている。

(外部有識者) 去年基本計画を変更するという話を伺ったが、計画の変更はいつ頃策定されるのか。また事業所間の移動についての対策について検討状況等を教えていただきたい。

(環 境 省) 事業所間の移動についてはきちんと検討しなければならないが、処理上の課題はそれほど多くないと考えている。一番大きな問題は安定器と汚染物について東京、豊田、大阪で処理体制が無いということ。北九州と北海道に一方的に処理をお願いすることについてはハードルがあると思う。そこの検討について時間がかかっている。ただなるべく早く計画変更できるように取り組んでまいらる。

(外部有識者) PCB 廃棄物の処理推進で 5 事業所を使うと PCB の広域移動が問題になると思うが、交通事故とか、安全対策と県道の住民のリスクコミュニケーションについてはどのように考えているのか。

(環 境 省) 移動することで搬入量がどれくらい増加するかといったところを説明していかなければならないと考えている。ただ、北海道と北九州は既に非常に広域で処理をやっており、新たに技術的な課題が浮き出るかというとないかも。ただ、地域の方々にこれから搬入される可能性があるということを説明して、不安があればきちんと説明していくことは非常に大事だと考えている。

## 6 会議資料

資料 (1) 大阪 PCB 廃棄物処理事業の操業状況について

資料 (2) 平成 24・25 年度環境モニタリング調査について

資料 PCB 廃棄物の処理推進策の検討、処理期限の見直し

参考資料

平成25年度 大阪PCB廃棄物処理事業監視部会出席者名簿

府県市名	所 属	職 名	氏 名
滋賀県	琵琶湖環境部 循環社会推進課	参 事	谷口 秀治
大津市	環境部 産業廃棄物対策課	課 長	山本 哲
京都府	文化環境部環境・エネルギー局 循環型社会推進課	副主査	塩見 拓正
京都市	環境政策局 事業系廃棄物対策室	産業廃棄物 指導課長	橋本 勝喜
大阪府	環境農林水産部環境管理室 事業所指導課	課 長 課長補佐	児林 宏之 小田 重樹
堺市	環境局環境保全部 産業廃棄物対策課	課長補佐	是常 文和
東大阪市	環境部 産業廃棄物対策課	課 長	本江 正興
高槻市	産業環境部 資源循環推進課	課 長 職 員	一丸 和雄 濱口 忍
豊中市	環境部 環境センター減量推進課	課 長 主 事	勝井 隆文 高野 大輔
兵庫県	農政環境部環境管理局 環境整備課	課 長	春名 克彦
神戸市	環境局 事業系廃棄物対策室	指導担当係長	上森 学志
姫路市	環境局美化部美化業務課 産業廃棄物対策室	室 長 主事補	高市 雅民 岡田 健太郎
尼崎市	経済環境局環境部 産業廃棄物対策担当	課 長	新里 茂教
西宮市	環境局環境総括室 産業廃棄物対策課	課 長	塚本 哲也
奈良県	くらし創造部景観・環境局 廃棄物対策課	課長補佐	政木 欣之
奈良市	環境部 産業廃棄物対策課	主 任	小倉 基次
和歌山県	環境生活部環境政策局 循環型社会推進課	技 師	石橋 暢浩
和歌山市			(欠 席)
枚方市 (オブザーバー)	環境保全部環境衛生課	課長	田代 宏庸
大阪市 (事務局)	環境局環境管理部環境管理課 産業廃棄物規制担当	部 長 課 長 課長代理 係 長 係 員	柴田 昌俊 有門 貴 谷野 寛 中尾 寿伸 高木 慶大